

沼垂道路 設計説明会を実施しました

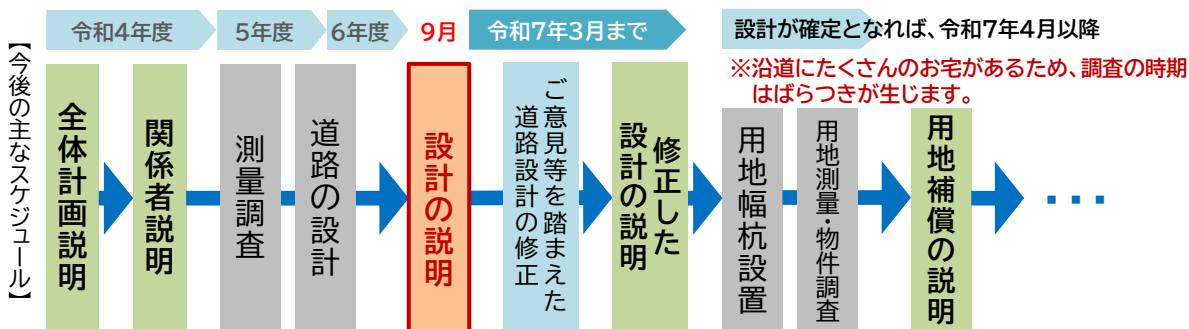
- 令和4年4月に事業化した沼垂道路は、同年9月の事業説明会(全体計画説明)以降、測量・設計を進めてきました。
- このたび設計案ができたことから、設計内容のご説明と道路の用地にかかる範囲を図面にてご提示する説明会を実施しました。
- 令和6年9月18日～29日に全8回開催し、沿道の41自治会から延べ約260名の方にご参加いただきました。
- 説明会資料は新潟国道事務所ホームページの沼垂道路のページ下部に掲載しています。
- 会場でご質問いただいた主な内容と回答をお知らせいたします。



写真. 設計説明会の様子

Q1. 用地補償と工事着手、開通の目途はいつ頃か？

- A. 今回の説明会でのご意見等を踏まえて設計を修正し、令和7年3月までに2回目の設計説明会を開催予定です。
- 設計が確定となれば、令和7年4月以降用地幅杭設置や用地測量・物件調査を行います。用地測量や物件調査には一般的に1～2年かかり、用地補償の説明はそれ以降となります。工事や開通の時期は未定です。



Q2. 人口減少で交通量が減っているのに道路整備を行う必要性は？

- A. 新潟国道事務所管内においても渋滞や事故など課題の多い区間であるため、円滑で安全な交通確保に向けて必要な事業と考えています。人口が減少したとしても防災機能の強化は重要であり、今後のまちづくりには欠かせません。

Q3. 沼垂東交差点(万代町通り)と沼垂西交差点の間にある交差点は、今後も利用できるのか？

- A. 道路拡幅により東西の交差道路が食い違うため、交差点設置には適さないと考えています。現時点では、場所を変えて歩行者・自転車のみ横断可能な計画としていますが、交差点の設置が可能か引き続き検討します。

Q4. 地表道路からの乗り入れを要望するタイミングはいつ頃か？

- A. 乗り入れをご希望される方には、「乗り入れの申請」を出していただく形となります。残った土地の活用方法により変わるため、用地補償の説明以降、工事を行う前のタイミングで個々にご相談します。



国道7号 沼垂・栗ノ木・紫竹山道路
くりのき通信
かわら版
第103号

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所
計画課・用地第一課・工務第一課
TEL(025)244-2159(代表)
〒950-0912
新潟市中央区南樋口2-1-65

新潟市土木部 道路計画課
TEL(025)226-3041(直通)
〒951-8550
新潟市中央区学校町通
1番町602番地1

「沼垂道路 栗ノ木道路・紫竹山道路 相談窓口」開設中！
開設時間：毎週木曜日 10時～17時
(年末年始・祝日は除きます)
場所：新潟国道事務所1F
(管理第1課)

過去のくりのき通信、最新の交通状況はこちら！

新潟国道事務所
ホームページ
万代島ルート線
専用ページ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/nov/shichiku-kurinoki/index.html>

新潟国道事務所
公式X
(旧Twitter)
みちナビにいがた

https://twitter.com/mlit_niikoku_SS